

JA志賀

No.95
新春号

二人仲よく 力を合わせ
心も体もすこやかに
大きく はばたけ



志賀町安津見

上尾 綾音ちゃん (7才)

心望ちゃん (4才)

(祖父: 光男さん 祖母: 昭美さん)
父: 博和さん 母: 千里さん



農業と地域に根ざし、 地域社会と共存する

J A をめざして



代表理事組合長

田 端 正 敏



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には於かれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はJA運営に深いご理解と多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

JAにとって本年は希望と変革に満ちた一年であり、組合員にとっても大きな節目の年になるかと思っております。

政府は、昨年末に生産調整の五年後の廃止、経営安定対策においては米の直接支払いを26年産から半減、それに加えて五年後の制度廃止、飼料米などへの生産を誘導して農家所得の安定化に関する米政策の大幅転換を示したのであります。

私どもにとって、生産調整の在り方を抜本的に見直す短兵急な農政の転換は、現場での大きな混乱を招くのではないかと大変危機感を持っております。

加えてTPP交渉の行方は、二月以降の閣僚級交渉にゆだねられており、農家の皆様にとっては将来の見通しが出来ない状況にあります。

今年も午年であります。JA、地域農業を取り巻く環境が大きく変容していく中で力強く困難な障害を駿馬のように乗り越えて、地域農業が維持発展できるよう、あらゆる機会を通じて働きかけを行きたいと考えております。

さて、JA志賀においては、能登が世界農業遺産に認定され、能登地区七JAが結集して能登米振興協議会を発足し農薬・化学肥料の三割減による環境に配慮した「能登米」を昨年実証したところでもあります。JA志賀においても本年は幅広く生産者に呼びかけ生産拡大を目指して行きたいと考えております。

JA出資型農業生産法人は実質二年目を迎え、本格的な稼動に入って行きたいと考えております。「JAにおける女性の参画」への取り組みについては昨年末、二名の参予を委嘱し、本年から女性の意見を取り入れて参りたいと思っております。

組合員、地域の皆様とのふれあいを大切に、地域とともに歩む気持ちの通うJA運営をめざし、役員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、組合員の皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

「参予」へ委嘱状の交付

当JAでは、女性の意見を直接組合運営に取り入れ、組合組織及び組合運営の活性化を図ることを目的とし、平成25年11月1日、正組合員の中から女性2名を参与として設置いたしました。

身近なところにある女性の願いをJA事業に反映させましょう。



正組合員
不 動 万里子
(里本江地区)
水稲・葉たばこ生産者



正組合員
西 村 芙美江
(矢駄地区)
水稲・ころ柿生産者

第2回

農業まつり 開催!!



昨年の10月26日(土)、27日(日)、志賀アグリステーション敷地内において秋の爽りに感謝する農業まつりを開催しました。

長年にわたり地域農業の発展に多大なる貢献をされた2団体、2個人に対し、農業功労者表彰、農産物品評会では15名の方が受賞されました。日頃より丹精こめて育てられた見事な農産物の出品ありがとうございました。

J A 共済アンパンマン交通安全キャラバン、歌謡ショー、各団体による演奏や踊りが特設ステージで行われ、まつりに華をそえました。

26日のアンパンマンショーについては少々肌寒い天候でしたが、約900名の参加をいただき大変盛り上がりました。

北原ミレイさんの歌謡ショーでは、歌だけでなく軽快なトークでも会場をどっと沸かせ、プロの腕前をあますところなく見せつけられました。

その他、飲食、こどもコーナー、乗馬、餅つき・大鍋など多彩なブースを設け、来場の皆様に楽しんでいただきました。

今年の農業まつりも、期待していただきたいと思います。



能登の農業を語る会開催

能登7JAから960名が集結

11月30日、コスモアイル羽咋で「能登の農業を語る会」が開催され、谷本知事と能登7JAの生産者が能登農業の魅力と新たな方向性について意見交換を行いました。

同会には7JAの58生産部会と広域生産者5団体、各JAの関係者約960名（JA志賀関係者86名）が参加、生産者がお互いを理解し合い、品目の垣根を越え、能登の農業振興を考

えていくことを目的に開催され、8名の生産者代表と谷本知事によるトークセッションも行われました。

トークセッション後の事例発表では、能登

米の取り組みが説明され、「能登米生産者協議会」の発足、「能登地区生産者の連携を生み出し、更なる産地振興、生産者の意欲醸成を目指していく。」との報告発表がありました。

また、東京農業大学の門間敏幸教授が、「世界の宝・中山間地域農業の再生をどう進めるか」という演題で講演。中山間地域活性化の実例を交えながら、能登の農業の可能性、発信の方法を説明し、参加者は講演に聞き入っていました。



平成25年産米品種別検査結果



◎品種別（コシヒカリ、ゆめみづほ）検査結果

平成25年産米の1等米比率は、高温時における幼穂形成期以降の飽水管理や登熟期間の水管理の徹底、斑点米防止対策、気象情報にそっての夏バテ防止策（コシヒカリ葉色4.0以下の上乘せ追肥）、高温年における適期収穫の実践によって向上し、全体で95.9%と好結果でありました。

H22～H25 品種別検査結果(1等米比率)

(単位：%) 平成25年10月30日現在

	平成22年産	平成23年産	平成24年産	平成25年産
コシヒカリ	78.6	88.8	90.9	95.1
ゆめみづほ	75.7	89.8	93.3	97.8
品種計	77.8	89.1	91.6	95.9

年金世代の花を咲かせましょう

J A年金友の会 会員募集中!!

簡単・便利・安心・身近「JAの年金自動受取」

○手続きは簡単 JA年金友の会へのご加入は、JAで年金の受取口座をご指定いただくだけです。

《年金友の会 最近の活動内容》

＜上熊野支店年金友の会＞

10月 勝興寺～青山和子観劇ツアー（富山県） 13名参加



＜加茂支店年金友の会＞

10月 片山津温泉観劇ツアー～那谷寺～お菓子城加賀藩 28名参加

＜中甘田支店年金友の会＞ 10月 和倉温泉「のと楽」 26名参加

＜富来支店年金友の会＞ 11月 和倉温泉「美湾荘」 47名参加

＜土田支店年金友の会＞ 12月 和倉温泉「海 望」 51名参加

第7回JA志賀組合長杯 グラウンド・ゴルフ大会

平成25年9月5日(木)

志賀町ニュースポーツの丘にて
202名の参加



【成績】

男子の部

優勝 大岡 敏令 さん
準優勝 山下 秀夫 さん
第3位 吉峯 教隆 さん

女子の部

優勝 矢萩 厚子 さん
準優勝 下田 久枝 さん
第3位 品川 恭子 さん

かほく市高松グラウンドゴルフ場にて
475名の参加。
当JAからは24名参加。



第9回JAバンク石川「年金友の会 グラウンド・ゴルフ県大会」

平成25年10月4日(金)

【成績上位者】

青旗コース(女子) 優勝 矢萩 厚子 さん
第6位 矢田美津子 さん
青旗コース(男子) 第6位 白山 正志 さん



愛の助け合い運動



日頃よりJA女性部活動に格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年12月17日、志賀町内の福祉施設を訪問し、米・もち米・タオル・商品券等を手渡してまいりました。入所者の皆様や職員の方々の感謝と優しい笑顔にふれ、活動の成果を実感しました。毎年実施できているのも、部員の皆様のご理解と心あたたまるとご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

この『愛の助け合い運動』、昭和



44年より『愛のおもち運動』という名称ではじまった活動であることをご存知でしょうか。

先輩方から脈々と引継がれてきたことを思うと感慨深いものがあります。

今後とも、地域のお役に立つ活動を続けていきたいと思えます。JA志賀女性部をよろしくお願いたします。

2度目の被災地支援へ

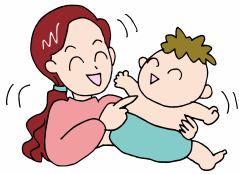
東日本大震災の復興支援のため、平成23年派遣以来、2度目の被災地へ、平成25年10月に、当JAより2名の職員（志賀農機センター 谷口和隆、企画審査課 新田勲充）が、他25名の石川県内JA職員とともに、4日間にわたり当地の特産品である「仙台曲がりねぎ」の植え替え作業を行う援農型ボランティア活動に従事しました。

震災発生から3年になろうとしています。本当の意味での復興を願ひ、引き続き、当JAでは協力・協



同の組織として「東日本大震災復興支援」を様々な形で行ってまいりますので、ご理解・ご協力をお願いします。





ベビーマッサージ教室開催



昨年7月1日より、『JA志賀 JA共済アンパンマンこどもくらぶ』がスタートしました。現在の会員数は34名です。
 会員向けイベントとして11月19日(火)に講師を招いて「ベビーマッサージ教室」を開催しました。8組の親子に参加いただきありがとうございました。



講師の説明後、オイルを両手になじませてやさしくマッサージ、赤ちゃんたちはうっとり、気持ちよさげな表情になっていました。赤ちゃんの笑顔は、周りにいるみんなを笑顔にしてしまいます。

マッサージ後のティータイム、赤ちゃんとの絆を深めただけでなく、この教室で初めて顔を合わせたママたちの交流の場にもなっていたようでした。
 初めての試みで行き届かないところもあったかと思いますが、楽しい時間を過ごせましたと言っただけ、今後の活動のはげみになりました。

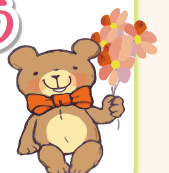


平成26年度
JA共済 アンパンマンこどもくらぶ
新規会員募集 平成26年5月より

詳しくは、複合渉外センター 32-0101まで

受賞おめでとう

ございます



第38回「ごはん・お米とわたし」

作文コンクール

○全国農業協同組合連合会

石川県本部運営委員会会長賞

高浜小学校1年 北川 玲花さん

第36回JAバンク石川「くらしの絵」

コンクール

○石川県金融広報委員会賞

高浜小学校6年 瀬戸麻由佳さん

○農林中央金庫賞

堀松小学校4年 大野万由子さん

第57回「JA共済書道」コンクール

○石川県教育委員会賞

志賀中学校3年 加茂野 優さん

第46回「JA共済交通安全ポスター」

コンクール

○石川県警察本部長賞

志賀中学校2年 村下 妃成さん

新車・中古車



スプリング



フェア

2月15日(土)・16日(日)

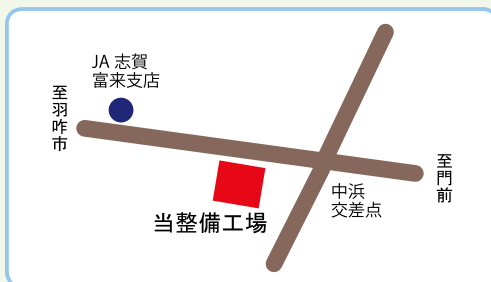
8:30 ~ 17:00

会場 JA志賀自動車整備工場

志賀町相神ノ-23番地 ☎42-2721

中古車キャンペーン実施中!! 2日間に限りエンジンオイル交換半額!

スタッフが皆様のご相談を
心よりお待ちしております!
お気軽にお問い合わせください。



農機具ミニ展示会・日常点検講習会を開催します!

本年4月から消費税率が上げられます。農業機械購入をお考えの方はぜひこの機会にご利用ください。“GOGOチャンス”

実例をまじえた説明が分かりやすいと好評だった日常点検講習会も実施します。農業機械は便利な反面、取扱いを誤ると事故につながってしまいます。正しい知識を得ることで、機械と安全に付き合うことが可能になります。いい情報は自らもらいに行きましょう。

両農機センター職員一同、組合員の皆様をお待ち申し上げております。

あったか〜い豚汁のお・も・て・な・しも待っています。ぜひご来場ください。



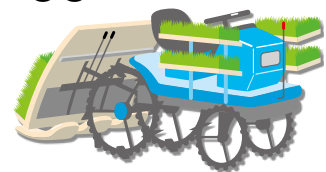
日時

2月9日(日) 10:00 ~ 15:00

講習会 10:30 ~ (1時間程度)

場所

志賀町低温自動ラック倉庫内 (カントリー隣)



農機具のことならJA志賀の農機センターまで

志賀農機センター ☎32-2854 富来農機センター ☎42-2215